

前期 選択学科履修計画

草津キャンパス

44期生（1年）

陶芸学科

月	日	曜日	テーマ	講師	会場
10	24	月	自己紹介 陶芸の基本、作陶の心得 年間履修計画の説明	灘 さ と み	陶芸室
	25	火	土揉みと手捻りの基本 陶芸入門、釉薬の基本	灘 さ と み	陶芸室
11	28	月	【作陶①】直湯呑み	灘 さ と み	陶芸室
	29	火	【作陶①】直湯呑み 高台作成実習	灘 さ と み	陶芸室
12	12	月	【作陶②】直花入れ（花器）	灘 さ と み	陶芸室
	13	火	【作陶②】直花入れ応用 （面取りなど）	灘 さ と み	陶芸室
1	16	月	【素焼き①②】窯の説明・窯詰	灘 さ と み	陶芸室
	17	火	【作陶③】丸形花入れ	灘 さ と み	陶芸室
2	6	月	【施釉・焼成①②】 素焼き窯出し・釉掛け・窯詰	灘 さ と み	陶芸室
	7	火	【作陶④】壺（小～中）	灘 さ と み	陶芸室
3	6	月	【施釉・焼成③④】 素焼き窯出し・釉掛け・窯詰	灘 さ と み	陶芸室

後 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（1年）

陶 芸 学 科

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
4	3	月	(AM:窯出し・作品講評) 【作陶⑤】抹茶椀（玉作り成形）	灘 さ と み	陶 芸 室
	4	火	【作陶⑤】抹茶椀（玉作り成形）	灘 さ と み	陶 芸 室
5	8	月	【作陶⑥】鉢	灘 さ と み	陶 芸 室
	9	火	【作陶⑥】鉢（応用）	灘 さ と み	陶 芸 室
6	5	月	【施釉・焼成】 ⑤⑥素焼き窯出し・施釉・窯詰	灘 さ と み	陶 芸 室
	6	火	【校外学習】 陶芸の森陶芸館・見学	灘 さ と み	信 校 楽 外 方 学 面 習
7	10	月	(AM:窯出し・作品講評) 【作陶⑦】タタラ成形（四角鉢）	灘 さ と み	陶 芸 室
	11	火	【作陶⑧】タタラ成形（蓋物）	灘 さ と み	陶 芸 室
8	7	月	【作陶⑨】自由作陶	灘 さ と み	陶 芸 室
	8	火	【作陶⑨】自由作陶	灘 さ と み	陶 芸 室
9	25	月	【1年間の総括・講評】	灘 さ と み	陶 芸 室

前 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（2年）

陶 芸 学 科

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
10	4	水	年間履修内容の説明 【作陶】組皿制作 (石膏型用原型作り)	神 崎 秀 策	陶 芸 室
	5	木	【作陶】組皿制作 (石膏型作り)	神 崎 秀 策	陶 芸 室
11	8	水	【作陶】組皿制作 (タタラ作り)	神 崎 秀 策	陶 芸 室
	9	木	【作陶】楽茶碗作り	神 崎 秀 策	陶 芸 室
12	6	水	【作陶】組皿制作 (下絵付け・転写紙などを使った加飾)	神 崎 秀 策	陶 芸 室
	7	木	【座学】 釉薬の基本 【作陶】楽茶碗作り(釉掛け) 【施釉・焼成】釉掛け・窯詰め	神 崎 秀 策	陶 芸 室
1	17	水	(AM: 窯出し・作品講評) 【作陶】 電動ろくろ体験	神 崎 秀 策	陶 芸 室
	18	木	【作陶】 楽茶碗作り(焼成)	神 崎 秀 策	陶 芸 室
2	14	水	【作陶】 土瓶・急須	神 崎 秀 策	陶 芸 室
	15	木	【作陶】 土瓶・急須	神 崎 秀 策	陶 芸 室
3	13	水	課題学習中間報告会		陶 芸 室

後 期 選 択 学 科 履 修 計 画

草津キャンパス

44期生（2年）

陶 芸 学 科

月	日	曜日	テ ー マ	講 師	会 場
4	17	水	【作陶】 装飾に使う オリジナル道具の制作	陶芸家 岡 田 勲	陶 芸 室
	18	木	【作陶】 球体の制作 (手びねり、タタラ)	岡 田 勲	陶 芸 室
5	15	水	【作陶】 蓋物の制作 (くりぬき、又は前回の方法 による制作)	岡 田 勲	陶 芸 室
	16	木	【作陶】 蓋物の加飾と仕上げ 化粧掛けや象嵌の技法を使い加飾	岡 田 勲	陶 芸 室
6	19	水	【施釉・焼成】 釉掛け・窯詰	岡 田 勲	陶 芸 室
	20	木	【作陶】 角皿制作と応用 (タタラ成形)	岡 田 勲	陶 芸 室
7	17	水	【作陶】 特殊な形状の制作 (手びねりによる大型の作品)	岡 田 勲	陶 芸 室
	18	木	【作陶】 特殊な形状の制作 (手びねりによる大型の作品)	岡 田 勲	陶 芸 室
8	7	水	【作陶】 自由作陶 思い描いたものを形にする	岡 田 勲	陶 芸 室
	8	木	【作陶】 自由作陶 思い描いたものを形にする	岡 田 勲	陶 芸 室
9	5	木	【総括】	岡 田 勲	陶 芸 室